

平成21年度市民事業交流会（中間報告会） 企画書（たたき台）

平成21年6月11日

1 実施方針

（案の1）補助団体相互のネットワークづくりの推進

（案の2）（案の1）に関係団体（かながわトラストみどり財団、丹沢大山ボランティアネットワーク、企業など）との交流の視点を追加

（案の3）（案の2）に都市部への啓発の視点を追加

2 日時

平成21年10月下旬～11月下旬の土曜日又は日曜日

半日～終日

3 会場

県央地区又は横浜地区

（候補）・プロミティあつぎ会議室（定員60人。小田急線本厚木駅北口、徒歩約4分）

・かながわ県民センターホール（定員200人。横浜駅西口、徒歩約5分）

4 参加者

自由参加（平成21年度市民事業支援補助金交付団体には参加を依頼）

5 内容

（1）補助団体相互のネットワークづくりの推進及び関係団体との交流

ア 市民団体による活動事例・課題発表及び意見交換（グループワーク）

イ 事故防止や森林整備手法に係る講演

ウ 水源環境保全・再生に取り組む企業からの報告

（2）都市部への啓発

ア 著名人による講演

課題（「かながわ水源環境保全・再生の取組の現状と課題」から抜粋）

市民事業支援制度について

・応募団体が水源地域のいわゆる里山整備の団体に偏っていることから、横浜・川崎などの水源地域以外における啓発・教育等の市民活動の活性化や丹沢の中心部における活動への支援が必要である。

・広域的・中核的団体の育成や専門性の高いNPO等への支援、団体相互における自発的ネットワークの形成への支援等が課題である。

県民フォーラムについて

・都市地域住民の参加が少ないという課題があり、効果的な普及啓発や意見集約の方法などを検討する必要がある。